

広報版

# 信濃小中学校だより そよげわか竹

## 二年生は、それぞれの学級が、『学級の中心となる活動』をもっています。



草取りの後、大豆畑でハイポーズ！



鍬は重いな～（うね作り）

鳥対策、土寄せや草取りの世話。家の人に聞いたり本で調べたりした情報をみんなで共有し合い、一つひとつ問題を解決していきます。紫色の可憐な花を見て喜び合ったのも東の間。台風の影響を受け、半数近くの枝が倒れるハブニング。「大豆が死んじゃう。」すぐさま持っている知恵や道具を持ち寄って応急処置です。時間を忘れ処置している姿から、大豆への

「〇組といえは、くだよね」といった活動です。子どもたちはお互い「〇組さんすごいよね」と認め合うことができている。それぞれの学級の活動を、のぞいてみましょう。

### 「組といえは『季節の料理』

季節の散歩で見つけた「ふきのとう」や「つくし」、「のびろ」や「いなご」などを料理して味わってきました。秋には「お月見」に因んで「お月見団子」を作って味わいました。「お月見」にはどんなことをするのか、どんな願いが込められているのかも学習しました。今は、ハロウィンから発展して「かぼちゃの煮物」に取り組んでいます。よく見ている「ふきのとう」や「つくし」などを、食べたことがない子もいて、「どんな味がするんだろう」と毎回楽しみにして作りました。作り方



信濃町には魅力的な自然がいっぱい！触ったり、木に登ったり…

七月二十一日から、三組は、やぎのはずみちゃんと生活しています。はずみちゃんの得意技は、頭つきと首回し。おやつのお食いも得意です。座って口をもぐもぐしているのは、リラックスしている合図です。はずみちゃんといくと楽しいことがたくさんあります。



まって～はずみちゃん。一緒に走ろう！

### 「組といえは『おもちやき』

思いを感じました。その後、枝豆として一つ目のメニューをいただき、現在の、二つ目の大きな「作り」に向けて準備を進めています。「大豆を育てる」学習を通し、友だちや家族・地域の方との関わりが広がっています。



どうやってロープをはろうか（鳥よけ作り）



こんなにとれたよ、桑の葉。でもすぐ食べちゃうね

### 「組といえは『木工』

干し草、桑の葉、くずの葉、大根の葉やキャベツ、豆ガラにニンジン、



さむくないようにしてあげるね

### 「組といえは『ちひつ子大工さん』

柵を作ったり小屋を作ったり、冬囲いをしたり。とんかちものこぎりも使えます。釘抜きだってできちゃいます。ベンチや遊び場も作っちゃいました。

や行事に込められた願いなどを、お家の方から聞き取り、図書館で見つけた本を写したりして調べてきました。かぼちゃ料理では、お家の皆さんや地域の方からたくさんかぼちゃをいただき、何度も料理して、一人で作る体験もしました。最初は、包丁を持つことやガスを点火することが怖くて恐る恐るやっていた子どもたちが、今は手順を覚えて味見をしながら「美味しかぼちゃの煮物」にしようと取り組んでいます。



いなご…どんな味なんだろう？



初めて使った包丁。最初は恐る恐るでしたが、今では持ち方、切り方も自然にできます。

### 「組といえは『大豆』

散歩に出ると、「これは食べられるかなあ。」「どんな味かなあ。」と手を伸ばしてみます。「面白いもの見つけたよ。」「きれいだよ。」と次々に教えてくれます。以前より積極的に自然に働きかけている子どもたちです。



固い殻で覆われた大豆をまじまじ見つめ、「大豆って、こんなに小さいんだ。」「よく見ると、面白い模様があるよ。」まずは、大豆のベット作り。大豆の気持ちになり、慣れない鍬やスコップを使い畝を作り、これからの学習への期待が高まります。芽が出て生長を観察し始めると、害虫・害



こんなに小さいの（大豆の観察）

はずみちゃんをよく食べます。冬もおいしいえさが食べられるように、ご近所の方にお願ひしたり自分たちで何度も採りに行ったりしました。あちこちから大根の葉を山のように届けていただきました。



体重をはかるよ。そのままじっとしてね

### 「組といえは『大好き』

わたしたちははずみちゃんが好きです。ついはずみちゃんの所に遊びに行ってしまう。ついはずみちゃんのことを考えてしまいます。十一月二十八日、はずみちゃん結婚しました。元気な赤ちゃんを産んでもらえるように、今日もはずみちゃんの所に行きます。